開校50周年「パリ日祭」特集 50ème anniversaire, depuis1973

日仏文化学院

パリ日本人学校

「あ・な・た」を大切にする 心のふるさとパリ日

校訓

明るく
仲よく
たくましく

令和5年度 学校だより
第9号 11月8日発行

開校50周年記念「パリ日祭」 盛況のうちに無事終了！

今年度本校では、従来別々だった伝統の行事、「学習発表会」と「パリ日本人学校祭り」を、開校 50 周年を機に一つにまとめて一日開催としました。コロナ禍以降、久々に昼食をはさんだ行事となりましたが、好天にも恵まれて多くの方々に喜んでいただけた一日となりました。

午前中は「発表の部」、午後は「祭りの部」と、盛りだくさんの一日となりましたが、「発表の部」では、子供たちの真剣な取り組みと終わった後の達成感に満ちた表情が見られました。また、「祭りの部」では、小・中学生みんなが、縁日コーナーや昔の遊びに無邪気に興じる姿が印象的でした。

「パリ日ハッピーショータイム」や招待演奏のマイア・バルーさんのステージ、閉会式のグランドフィナーレも、開校 50 周年のお祝いに花を添えるものとなりました。

親師会役員の皆様にはブロカントの運営をしていただき、子供たちや保護者の皆様、外部のお客様にも喜んでいただき、ほぼ完売に近い売り上げでした。長い期間の準備と当日の運営、本当にありがとうございました。

特に「祭りの部」では、保護者ボランティアの皆様、ISP の生徒の皆さん、教員配偶者ボランティアの皆様のご協力をいただきましたこと、改めて御礼申し上げます。

開校50周年記念「パリ日祭」 発表の部

転出入の多い本校では、1学期末で多くの子供たちが本校を去るため、各学年での練習は9月に入ってからとなりました。各学年とも短い練習期間の中で、担任の先生方とよく連携して、見ごたえ・聞きごたえのある発表を演じていました。学年の発達段階に応じた一生懸命の演技は、見る人の心を動かしました。閉会式での来場者の皆様の拍手が、何より子供たちの頑張りを賞賛していました。ご来場ありがとうございました。

小学部1年生 音楽劇「みんなのせかい」

元気でパワフルな 1 年生が歌とダンスで楽しい夢の世界を表現しました。動物たちが楽しく暮らしている平和な国に海賊達がやってきて、国を守るため動物たちは仲間と共に考え行動しました。ディズニーの歌がたくさん流れてきて、会場も一緒に楽しむことができました。わずか半年前にパリ日に入学したとは思えない演技に、たくさんの拍手をいただきました。

小学部3年生　音楽発表「3 年生のふしぎな大冒険」

3 年生からリコーダーの授業が始まりましたが、はじめの頃は穴を上手にふさげず、いろんな音が出てしまっていました。半年経った今ではきれいな音色が響いています。ステージでは船旅に出た 3 年生たちが昔の時代にタイムスリップし、有名人にも出会ったり、いろいろな出来事が起こったりしました。歌やリコーダー、その他の楽器を交えた発表に大きな拍手が送られました。

小学部5年生　音楽発表「ファランドール」

5年生はフランス人の作曲家ビゼーが作った「ファランドール」という曲を全員で合奏しました。「一人一人一生懸命練習して、みんなで最高の発表にしよう」というクラス目標に向けて練習を頑張りました。練習の成果を十分に発揮し、心を一つにした合奏が演奏されました。会場の皆さん全員が、様々な楽器の音色とハーモニーを楽しみながら「ファランドール」の素敵な世界に魅了されました。

小学部2年生　劇「スイミー」～ちいさな　かしこい　さかなのはなし～

2年生は国語の教科書で学習した「スイミー」～ちいさな　かしこい　さかなのはなし～を演じました。みんなこのお話が大好きで、全員がいろいろな役にたくさん挑戦しました。小さい魚たちが大きなまぐろを追い払うために考えた作戦が見事に成功。小さい魚たちの衣装や、みんなで力を合わせて大きな魚に変身するアイディアなど、見どころたくさんの演技に大きな拍手が送られました。

小学部4年生　劇「何でも引き受け株式会社」

4 年生は、「何でも引き受け株式会社」という創作劇にチャレンジしました。台本を探すところから始めて、何度も話し合いを重ね、4 年 1 組全員で劇を作りました。転出した友達のアイディアを大切にしたり、小学 1 年生にも分かるように工夫したりしました。4年 1 組からの「プレゼント」には強烈なインパクトがありました。

小学部6年生 劇「Les Vikings」

6年生は「一致団結、最高学年として臨機応変に対応し良い思い出を作ろう」を目標にがんばっています。今回の劇の中では争いが出てきますが、争いをなくすための答えについて、6年生なりに考えて表現しました。人の気持ちや思い出の大切さを出して、「卒業までけんかのないクラス」達成のため、みんな精一杯の演技を見せていました。観客席を巻き込んだ演技もダイナミックで、大きな拍手を受けていました。

中学部 劇「ハウルの動く城～2023 仲間～」合唱「R・P・G」

中学部は3学年合同で『仲間』をテーマにアレンジした「ハウルの動く城」を演じました。「仲間がいてよかった」と感じる幸せを、主人公ソフィーによってハウルが仲間との絆を深めていくストーリーの中に盛り込みました。最後の合唱では「R・P・G」を歌い、これからも“仲間を大切にしていきたい”という想いをのせて、三部合唱を歌い上げました。中学部が『仲間』と一致団結した姿に大きな拍手が送られました。

開校50周年記念「パリ日祭」祭りの部

縁日コーナー・日本の昔遊びコーナー＆ピクニックエリア　弁当・農産物販売

「縁日コーナー」では、ヨーヨー釣りや魚釣り遊び、輪投げ、ストラックアウト、シャボン玉を体験するブースが設けられました。また、「日本の昔遊びコーナー」では、羽子板、竹とんぼ、折り紙、かるた、めんこ、こま、けん玉、将棋などを体験してもらいました。さらに、日仏文化交流の視点から、主に外国人の来客のために習字体験コーナーを設け、「日本」という文字を毛筆で書く体験をしてもらいました。また、フランスでたいへんポピュラーなペタンク体験のコーナーも設けました。

今回はコロナ禍以降久しぶりにお弁当の時間が設けられ、ラ・ポンポネットさんが弁当の注文販売とカレーライスの販売を、BENTO&GO さんが弁当の注文販売を行い、校庭のピクニックエリアなどでランチをする光景も見られました。また、小学部が農園体験でお世話になっている山下農園さんには、採れたての農産物の販売をしていただきました。

NAC 日本人アーティストクラブによる展示・販売

今回、50周年記念の「パリ日祭」ということで、NAC在仏日本人会アーティストクラブの方に作品展示即売会を開催していただきました。

親師会室前のホールには、壁面とパネルに素敵な作品がずらりと並びました。どれも見ごたえある作品ばかりでした。売り上げ金の中から、学校へ計280ユーロのご寄付をいただきました。ありがとうございました。

パリ日「ハッピーショータイム」 ステージ発表

これまでビデオ録画を各教室で鑑賞していたショータイム。50周年記念としてライブでのステージ発表となりました。小学部1年は「大縄連続跳び」、2年「なかよしなわとび」、3年「ダンス BTS」、4年「ダンス」、5年「強風ダイナマイト」、6年「合唱 手話 Believe」、中学部1年は「演奏」、2年「ダンス 演奏」、3年「ヲタ芸」と、合計9ステージの熱演が見られました。各学年にふさわしい素晴らしい発表に大きな拍手が沸きました。

招待演奏 本校卒業生マイア・バルーさんステージ

本校の卒業生で、東京生まれパリ育ちであるマイア・バルーさんの招待演奏を鑑賞しました。マイアさんは、小さい頃から世界中を巡り、様々な音楽を吸収してきました。 当日は、日本の民謡を中心に歌っていただきました。今回のステージでも歌った「Soran bushi」は、アルバム「Kodama」にも収められていて、フィギュアスケート・アイスダンスの髙橋大輔選手と村元哉中選手による、2021～2022 年のシーズンプログラムにも起用されたということです。

後半には、児童生徒の質問を受けるコーナーもあり、丁寧に答えていただきました。日本人の母、フランス人の父との間に生まれ、これまで様々な体験を積んできたマイアさん。本校の卒業生として、今後も大いに活躍してほしいですね。

閉会式 グランドフィナーレ ～振り返りスライド 全校校歌3部合唱～

閉会式はグランドフィナーレとして、生徒会長の KK さんが代表で挨拶をしました。また、本日までの各学級（学年）の取組や当日の様子をスライドで振り返るとともに、前日の記念式典で初演した校歌の3部合唱を全校で歌いました。

その後、クレアさんの合図で、全校児童生徒がフランス国旗のトリコロールに合わせ、青・白・赤の3色の花紙で折られた紙ヒコーキを一斉に飛ばしました。50周年記念「パリ日祭」のフィナーレにふさわしい、感動のある閉会式となりました。

「大盛況」親師会ブロカント in 小体育館

小体育館でのブロカントが大盛況のうちに幕を閉じました。今回は50周年記念ということで、多くの企業からのたくさんの協賛品が寄せられ、ご家庭からもたくさんの品物の寄付がありました。また、教員配偶者会（モナミ会）からは、50周年記念にちなんで児童生徒が作成したシンボルマークを入れた手作りグッズの提供がありました。児童生徒たちは並べられた数々の品物に目を輝かせながら買い物を楽しんでいました。保護者の皆様をはじめ、外国人のお客様を含め一般の方々にも喜んでいただき、たくさんお買い上げをいただきました。

今回のブロカントにあたり、親師会三役、役員の皆様には、当日の運営も含め年度当初から綿密なご準備をいただき、心から感謝申し上げます。なお、親師会から以下のご寄付をいただきましたことに厚く御礼を申し上げます。

◎学校へ　1883ユーロ（売り上げから）＋2300ユーロ（50周年記念品寄贈分）※寄贈品は検討中です。

◎モンティニー市へ　500ユーロ　※11月10日（金）に三役と校長、事務長で市長さんにお届けします。

開校50周年記念「パリ日祭」祭りの部へのご協力に感謝申し上げます

今回の開校 50 周年記念「パリ日祭」の実施にあたりましては、多くの企業やボランティアの皆様のご協力をいただきました。当日配付したプログラムでもご紹介させていただきましたが、御礼の意味を込めて、あらためてここにご紹介させていただきます。また、今後とも本校へのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。
（敬称を略させていただきます。）

【協賛品ご提供企業】

Kubota Europe S.A.S　欧州味の素食品社
Konica Minolta Business Solutions France S.A.S　日本トランスユーロ
日本航空株式会社　関西電力（株）　JEOL EUROPE SAS　Shiseido

【その他】

NAC 在仏日本人会アーティストクラブ ※作品展示即売会
Print Boy - Ilyfunet Communication ※情報誌「Ovni」にパリ日50周年祝い広告掲載
山下農園 ※農産物販売
La pomponnett ※弁当販売・カレーライス販売
BENTO&GO! ※弁当販売

【ボランティア参加の皆様】 ※お名前は省略させていただきます。

皆様ありがとうございました！

（保護者ボランティア）
計16名
（学生ボランティア International School of Paris）
計12名
（教員配偶者ボランティア）
計6名
（2023 年度 パリ日本人学校親師会役員）
計19名

50周年にちなみ50枚の「法被」（はっぴ）寄贈

10月6日の記念式典終了後に本校理事長の西澤宏章様（日本航空）、理事の山口智啓様（全日空）から、50周年にちなんで25枚ずつ、計50枚の法被を寄贈していただきました。

日本航空の法被につきましては、早速「パリ日祭」のブロカントで親師会役員の皆様に着用していただき、小体育館での販売活動に花を添えていただきました。

本校では、毎年運動会のダンス発表等で法被を着用する機会が多くあります。いただいた新品の法被を、運動会の他、外国人学校との交流会などでも活用していきます。